

## 平成21年度「脳科学研究戦略推進プログラム」採択課題

1. 社会的行動を支える脳基盤の計測・支援技術の開発（課題D：研究開発拠点整備事業）：1件

研究課題名	社会的行動の基盤となる脳機能の計測・支援のための先端的研究開発
代表機関	東京大学
代表研究者	狩野 方伸（大学院医学系研究科 教授）
参画機関	自然科学研究機構、独立行政法人理化学研究所、大阪大学、東京医科歯科大学、京都府立医科大学、横浜市立大学、財団法人大阪バイオサイエンス研究所

2. 独創性の高いモデル動物の開発（課題C：研究開発拠点整備事業）の追加要素課題：1件

研究課題名	アデノ随伴ウイルスベクターを用いた脳機能の制御技術の開発
実施機関 (参画機関として追加)	自治医科大学(小澤 敬也(分子病態治療研究センター 教授))

- (参考) 平成20年度より開始している「独創性の高いモデル動物の開発（課題C：研究開発拠点整備事業）」について

研究課題名	先端的遺伝子導入・改変技術による脳科学研究のための独創的霊長類モデルの開発と応用
代表機関	自然科学研究機構
代表研究者	伊佐 正（生理学研究所 教授）
参画機関	財団法人東京都医学研究機構、京都大学、福島県立医科大学、財団法人実験動物中央研究所、慶應義塾大学、広島大学、国立精神・神経センター